

メス刀

広報たしろ

No. 405

昭和62年5月号

田代町企画管財課

田代町総合振興計画：主要施策第4 行政、財政の簡素効率化による町政の推進



人口のうごき

(昭和62年4月1日現在)

住民基本台帳人口	前月に対する増減
男 1,940人	△ 32人
女 2,156人	△ 26人
計 4,096人	△ 58人
世帯数 1,434戸	△ 8戸

マレーシア駐日大使夫妻 友好のため田代町訪問

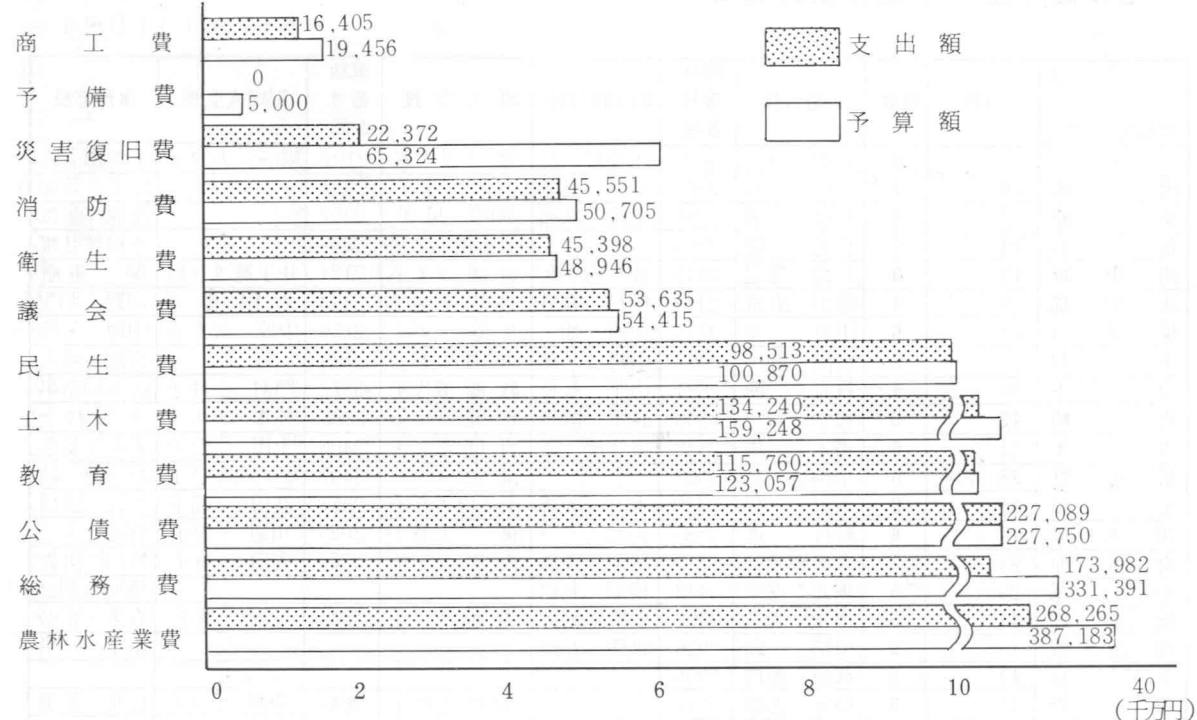
(9ページ関連記事)

田代町の

61年度下半期（10月）

1. 収入及び

支出



3. 財産の状況

区分	金額
土地	921,055 m ²
建物	19,524 m ²
山林	4,075,171 m ²
有価証券	368,000 円
出資金	7,238,797 円
基金	547,838,527 円

4. 町債の状況

町債の現在高

1,232,402 千円

5. 一時借入金及び繰替運用金の状況

(1) 一時借入金

なし

(2) 繰替運用金

なし

一般会計

歳入総額は、予算額十五億七千三百三十四万五千円に対し、収入額十二億七千五百七十五万二千円、予算額に対し八十一パーセント（前年度八十八パーセント）の収入率になっています。

一方歳出は、予算額十五億七千三百三十四万五千円に対し、支出額十二億二百一十一万円で予算額に対し七十六パーセント（前年度八十一パーセント）となっています。

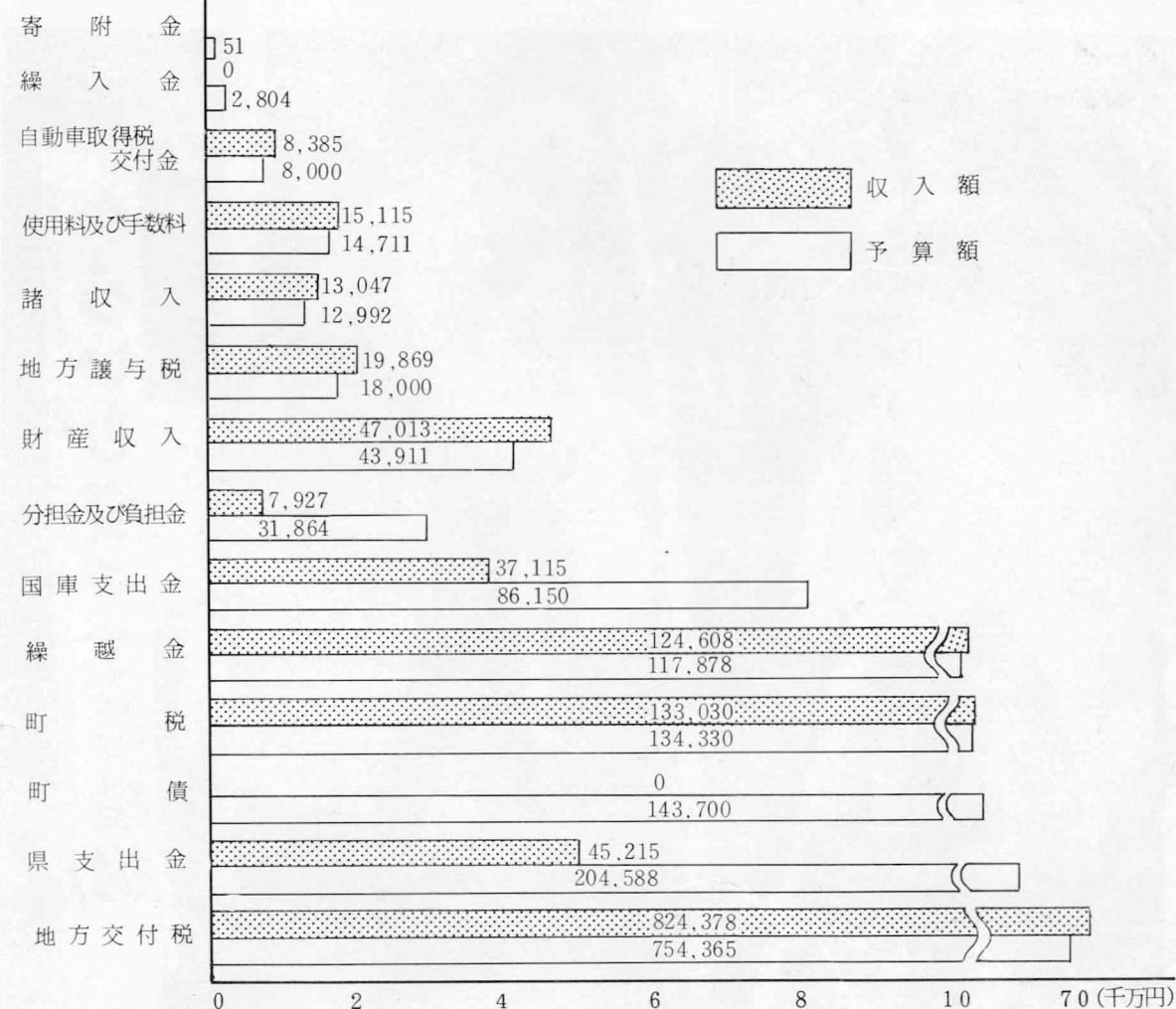
また、住民負担の状況は予算額一億一千三百六十一万円で住民一人当りの負担額は、二万七千七百三十七円となっています。

財政事情

～ 3 月 ） 昭和62年 3 月 31 日現在

支出の概要

収入



2 住民の負担状況

科目	予算額	人口一人当たり
町民税	41,767 千円	10,197 円
固定資産税	67,289	16,428
軽自動車税	4,554	1,112
計	113,610	27,737

昭和六十一年度下半期（六十一年十月一日から六十二年三月三十一日）における田代町の財政事情を公表します。六十一年度計画されました事業も町民各位の御協力によりまして、順調に執行されました。

この公表を通して町民各位の町財政状況を御理解いただき、今後の町財政運営に一層の御協力をお願いいたします。

田代町行政組織機構

町 長 松 田 進
 助 役 瀬ノ口國雄
 収入役 中 原 正 美
 教育長 池 田 一 雄

〈町長事務局〉

昭和62年4月1日現在

課	課 長	係 長	職 員
総 務 課	中原 強一	庶務係長 山下常男	橋口達郎 宮下恵理子 舞原秀美
		財政係長	榎本雄二 富尾俊一
企画管財課	竹之内哲哉	企画係長	南園高樹 上野義明
		管財係長 西川 澄	川前郁夫(主査)
税 務 課	舞原悦朗	賦課第一係長 柿迫隆志	安田憲次
		賦課第二係長	山脇幸夫 宮園 守 川路洋志
民 生 課	田代凱洋	町民係長 中村光郎	宮内まゆみ
		厚生年金係長	表木愛忠 大寺和久
		保険衛生係長 松坂征幸	宮原賢志 河野ゆかり 新井真弓(保健婦)
		管理係長 山元利夫	田中弘朗
建 設 課	門前正二	工務係長 湊原忠雄	毛下久男(主査) 落司孝文(主査) 門前四男(補修員)
		水道係長 山元利夫(兼)	
経 済 課	藤崎重昭	農政係長 鮎川紀明	日高 公(主査) 原沢幸朗 西迫秋美 舞原利博 猪鹿倉勝志
		指導係長 西野正次	若松秋男(主幹)
〈収入役室〉		会計係長 大中原ノリ子	窪 和人

〈議会及び行政委員会事務局〉

事務局	事務局 長	係 長	職 員
議 会	古里 実		安田芳江
教育委員会	総務課長 上田鐵朗	総務係長 山下敏郎	名ヶ迫沢子(主査)
		社会教育主事 重田幸一郎 " (派) 山下 元	荒木義文 河野由美子(指導員)
農業委員会	上久保三郎		南園直子
監査委員会	古里実(兼)		安田芳江(兼)
選挙管理委員会	書記長 中原強一(兼)	主任書記 山下常男(兼)	橋口達郎(兼) 榎本雄二(兼) 富尾俊一(兼)

〈施 設〉

施 設 名	職 員
老人福祉センター	所長 田代凱洋(兼) 表木愛忠(兼) 社会福祉協議会事務局 長 牧原幸一 福留トミ子 宮園喜美子 田尻盛秀
給食センター	所長 上田鐵朗(兼) 小牧三郎(主査) 金子ツマ 小倉キクエ 中野キミエ 安田キヨ子
田代小学校	中野浅子
大原小学校	渡辺久代
田代中学校	大中原和子
大原中学校	

小組合、婦人会、新役員決まる

昭和六十二年度小組合および婦人会新役員が四月一日決定しました。
 今後一年間お忙しい中を、町行政と集落のパイプ役としてお世話になりますがご協力をお願いいたします。
 尚、小組合長連絡協議会ならびに、田代町婦人会役員の方々は次のとおりです。

田代町小組合長連絡協議会役員
 会長 岩下 信男
 副会長 並松 一男
 新 村 進

田代町婦人会役員
 会長 鉦 ナル子
 副会長 野田 マサ子
 会計 田代米里子
 母子部長 久保 クミ

昭和62年度 小組合役員名簿 (正副小組合長、婦人会長)

昭和62年4月1日現在

区 分	戸数	班数	小組合長	電話 番号 5局	副小組合長	婦 人 会 長	電話 番号 5局	副婦人会長	体育部長
部落名									
下	33	3	萩原 健一	3056	木佐貫 忍	鍋 さよみ	2101	隈 元 ムツ子	上吹越三男
馬 場	26	1	並松 一男	2085	日高 五郎	山 添 洋子	2087		山下 敏郎
東 ノ 原	25	4	折田 一義	2088	小 榎 昌節	湊原 風子	2257		湊原 忠雄
長 谷	34	5	松元 順	3360		油木田トミ子	3357		小梅枝弘雄
西 中 郡	47	3	川路 逸己	2249	姫ヶ迫 勇	宮 園 タチ子	2124	井手籠イツ枝	関 重樹
東 中 郡	30	4	前田 春雄	2161	柳村 春男	馬 場 キヌ子	2114	右 田 優 子	河野 昭生
橋 ノ 口	60	6	中原 一美	3215	中原 強一	馬 庭 シズエ	2856	中原 とも子	中原 栄熊
中 村	15	2	宮園 健一	3377	中村 貢	宮 園 ミチ子	3589		宮園 清人
山 下	32	4	牧原 節	2854	山下 末光	牧 原 美代子	3572	門前 桂子	山下 常男
岩 崎	42	6	榎本 賢一	3398	武田 留吉	松 元 リツ子	2292	佐多 チエ子	大寺 俊一
表 木	54	6	表木 中	2330	尾ノ後 章	宮 園 キヨ子	3406	上田 公子	表木 愛忠
折 小 野	23(28)	5	小梅枝一美	3022		池 迫 ス ズ	3497	堀ノ内ミヨ子	折小野 勉
山 ノ 口	31	3	永田 登	2339	大寺 義雄	上ノ原さだ子	2868	益山 節子	馬込 廣信
西 大 原	49	6	新村 進	2885	山元 一	東 美意子	3025	川辺 洋子	梅元 金一
東 大 原	23	2	大浦地光徳	3510	川前 俊郎	大 原 トミ子	3260	安田 貞子	坂口 勇夫
中 尾	29	5	坂元 安幸	3442	横原 利己				横原 利己
新 田	41	5	市来 忠久	3392	中野 利徳	中 村 ナリ子	3534	三浦 秀子	有里 正心
内 ノ 牧	48	9	川崎 一郎	2926	岩切 五郎				山下 一男
重 岳	11	2	萩田 義房	2906					
鶴 戸 野	23	3	楠元 忠雄	3017		中 島 キサ子	2643	壺崎 せつ子	松元 正美
久 木 野	16	3	濱川 實行	3490	石原ユリ子	藤 崎 明 子	3331		
盤 山	26	6	山田 栄一	3343	伊藤 和雄	町 ヤス子	3493	川畑 喜美代	町 喜久男
富 田	10	1	柳田 光郎	2817	上永瀬国義	深 水 シズ子	3733		大園 秀徳
平 石	57(61)	7	松田 種志	3619	貫見 憲志	岩 戸 絹 子	2129	石井 ツギ子	永野 幸三
柴 立	42	4	岩下 信男	2147	清藤 光雄	柴立トシ子	3077	山崎 鈴子	柴立 健二
上 柴 立	39	4	池田 鉄男	3631	柳田 辰二	富尾 都子	2386	富尾 テル子	南園 高樹
上 原	50	3	田中 正一	2888	川畑 政男	上原 イネ子	2323	安楽 道子	田中 弘朗
原 沢	25	3	白桃 晋	3006	原澤 政香	福永 ツタエ	2476	原澤 タミ	川邊 成美
池 野	46	7	中村 道哉	3293	瀬口 正人	濱田 ナリ	3116	濱田 井美	貫見 育郎
瀬 戸 口	26	3	池水 邦雄	3483	中野 岐吉	千石トシ子	3732	神田 ツル子	川路 吉郎
猪 鹿 倉	36	6	下柳田 昇	2618	馬込 信男	猪鹿倉ミチ子	2626	猪鹿倉カツ子	川路 隆行
鳥 淵	19	2	平原 亨	2241	鳥淵 範男	平原 タミ子	3080	白桃 ゆう子	鳥淵 光義
早 瀬	43	7	宮原 小助	3223	小路 和矢	辺志切 京子	2053	米森 アイ子	早瀬 昭夫
郷 ノ 原	36	6	新山チリ子	2260		白桃 イツ子	3673	尾長谷キリ子	袖山 明
辺 志 切	34	4	近川 幸一	3460	近川 清武	近川 キサエ	2435	辺志切美千代	辺志切公男
鶴 園	54	5	久保 卓	3084	富尾 洋隆	久保 裕子	3635	瀬ノ口 久子	久保 豊
営 林 署 住 宅	9	1	谷 悦男	2413					小野 武夫
麓 住 宅	55	3	若松 秋男	2168	榎本 雄二	柳 久美子	3255	原澤 博子	牧原 信二
大 原 住 宅	15		川池 望	3018		種子島 道子	3143		
南 松 園	20								
授産センター	20								
	(1,363)								
計	1354	160							

(註) () 及び、南松園、授産センターは広報誌配布枚数



昭和六十一年度も終了し、昭和六十二年を迎えたばかりであります。四月十六日現在で町税等の収納状況をまとめた結果、別表のとおり、多額の滞納があります。

半数近くの集落において滞納があり、件数、税額ともに前年度とほぼ同じですが、税務課では、五月を「重点徴収月間」として徴収に全力を注ぐ計画でありますので、滞納者の方々は五月中に全額納入してください。

尚、五月中に納入されない場合は、強制執行（動産、不動産の差押え）を行うことがありますのでご注意ください。

町税等の滞納整理について

町税等滞納額しらべ

昭和62年4月16日現在

区分	町県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	合計
部落名	現年度分	現年度分	過年度分	現年度分	過年度分
下					
馬場					
東ノ原					
長谷					
西中郡					
東中郡					
橋ノ口		3,860			3,860
中村					
山下					
岩崎					
表木				5,260	5,260
折小野					
山ノ口	2,200	8,700	11,950	123,720	164,167
西大原		10,360	13,870	126,360	133,480
東大原	2,200	1,900	3,400	259,540	374,850
中尾	2,200	1,700		96,580	100,480
新田		318,510		209,480	35,800
内ノ牧	18,550	42,960	24,810	555,356	461,260
重岳			3,600	34,000	160,120
鶴戸野		73,900		84,020	
久木野					
盤山		322,280		159,400	
富田		254,470		313,910	17,900
平石				175,500	206,860
柴立					
上柴立					
上原					
原沢					
池野					
瀬戸口					
猪ケ倉					
鳥淵					
早瀬			500		
郷ノ原				31,700	
辺志切					
鶴園				64,000	
花瀬官行					
法人			1,960		1,960
町外	33,600	68,040	54,440		156,080
その他		231,780	512,150	4,000	5,000
計	58,750	1,338,460	656,270	18,300	5,000
				2,391,576	2,036,152
					6,504,508



田植えを初体験する親子

一日体験農業ツアー
家族でイチゴ狩り楽しむ
千量敷で知られる花瀬公園を中心とした農業構造改善事業が計画されていますが、この計画の主旨は豊かな自然環境の保全や活用を通じ、学童や都市生活者が農業と農村生活を体験し農業に対する理解を深め併せて農業者等の就業機会の増大と所得向上を図ることをねらいとしています。

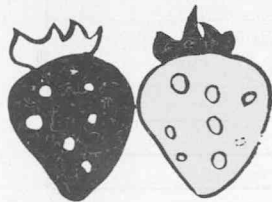
手始めに四月十二日池野生活改善グループが中心となり体験農業ツアーを計画、農業経験のない鹿屋市民七組、農用地開発公団職員（北海道出身他県外）四組の親子が参加し農作業を体験しました。

同日はまず午前十時半から瀬口正人さん所有の田んぼで根占農業改良普及所の内田氏の指導を受けてから、約四アールの田植えに初挑戦。親子はさつそく靴をぬぎ、ズボンをはき上げて田んぼに入り、苗を一本一本植えました。初めての親子が多く苗を植えるのに四苦八苦しながら何とか午前中で終了し、「八月の稲刈が楽しみだなあ」と言う声もチラリ。

昼食は生活改善グループと参加した婦人が、煮染めやおにぎりなど共同で作り、花瀬公園の芝生でひとやすみ。おかずは山菜料理とあって大変好評を得て、又同グループが作ったイチゴジャムを即売したところたちまち全部売り切れました。

昼からは、瀬口正人さんと川前卓郎さんのイチゴハウスでイチゴ狩りを体験しました。赤く色着いたイチゴを見て子供達は大喜び。パックに詰めたり、口に入れたり「うーん、おいしい」を連呼。イチゴ狩りの後は、川前卓郎さんの竹林でタケノコ堀り。一世帯二本ずつの決まりでしたが「掘山堀ったね」と聞くと、「ふるさとの北海道に送るのよ」という返事。

最後に参加者の記念写真で体験農業ツアーを終了しました。だが、みんな有意義な一日だったと大喜び、「来年もまた来たい」と楽しい農村の一日に満足げでした。



体験農業ツアーを計画された池野生活改善グループの皆さん

池野生活改善グループでは八月には稲刈と落花生、トウモロコシ、甘藷堀り等を組み合わせた体験農業ツアーを計画する予定であります。又、今後町としては、果実もぎとり（ぶどう・りんご・なし）と堀り取り（落花生、トウモロコシ、甘藷）及び稲作園等を組み合わせた観光農業を推進し、地域の活性化を図る計画であります。

農協推薦の農業委員に

瀬口 勝氏

村づくり一品運動

「管理作業」

柿

一、土壌管理

雑草の生長が盛んな時期です。柿の根元はよく除草草刈し、敷草をします。

二、施肥

五月上旬は夏肥、肥用の時期です。肥料はみかん肥料を樹勢、土質等参考に肥用します。（幼木）

三、病虫害防除

炭そ病、うどんこ病、ヘタムシガ、スリップス類防除のため、満開直後落花期にトッピンM水和剤千五百倍加用スリップス防除剤を散布します。

四、誘引・芽かきの実施

(一)主枝候補枝の誘引
(二)主枝候補枝（同年枝）の芽かき及び繁雑する内向枝等の整理をします。

標準小作料の改訂について

標準小作料は、3年ごとに改訂されていますが今回は去る3月14日に改訂告示されました。この表はあくまで標準ですので、これを基準にして相互に、話合って決めて下さい。

農地の区分	小作料の標準額	備考
田の部上田	21,000円	麓川原の一部
〃 中田	17,000	〃
〃 下田	12,000	〃
畑の部普通畑	7,000	町内全域

※今回の改訂では変更はありません
※畑の部で、ほ場整備地区については、2万円を加算して下さい。

春の全国交通安全運動

「待つゆとりゆずる」気持ちで防ごう事故

五月十一日から
五月二十日まで

- 罰金額・二倍程度
- 反則金の額
- ◆ 駐車禁止場所違反
五千円・一万二千円
- ◆ 駐車禁止場所違反
五千円・一万円
- 2 行政処分基礎
点数の引き上げ！
- ◆ 駐車禁止違反
一点・二点
- 3 駐車違反標章の取り付け
違反車両には「標章」が取り付けられます。「標章」を取り付けられると、違反車両の所有者、使用者は次の措置を執ることになります。
- ◎ 所有者等の措置
・ 直ちに駐車方法を変更する。



「標章」を破損したり、汚損したり、又は勝手に取り除くと処罰されます。

◆ 罰金・二万円以下

● 直ちに駐車禁止されている場所から違反車両を移動する。

● 直ちに時間超過している違反車両を時間制限駐車区間から移動する。

● 以上の措置を執った時は速やかに違反地を管轄する警察署長等にその事実を申告し、かつ、確認を受けなければなりません。

◎ 標章の取り除き
行為等の処罰
「標章」を破損したり、汚損したり、又は勝手に取り除くと処罰されます。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



- 「訂正」
- 四月号のご結婚おめでとうの記事中丸田まゆみさんの出身地が「東ノ原」となっておりましたが「川原別れ」の誤りでしたので訂正しお詫び申し上げます。
- | | | | | | | |
|----|-----|----|----|----|-----|-----|
| 南園 | 上野 | 山脇 | 中野 | 湊原 | 辺志切 | 倉元 |
| 秀雄 | マサ子 | 初雄 | フミ | 忠男 | 正一郎 | キミエ |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

「篤志寄附金」
田代町社会福祉協議会
さきに、御逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼を申し上げますと共に御冥福をお祈り致します。



マレーシア駐日大使夫妻

田代町訪問

三月二十九日、マレーシア駐日大使「ダト・カミール夫妻」が田代町を訪問され、松田町長をはじめ、からいも交流受入れ家庭の家族や留学生らと開発センター玄関で歓迎のもちつきに参加、大使夫妻もキネをふるって、もちつきの感触を味わっていました。

花瀬公園では、田代町とマレーシアの友好を誓って桜の苗木を夫妻で植樹され、山紫水明の里、田代の自然を目のあたりにして「ヨーロッパにきているみたい」と、田代の風土をすっかりお気に入りの様子でした。大使は「桜の苗木が順調に育って、マレーシア・田代・日本の友好が続くことを願います」とお礼を述べられ、四時間余りの「田代路」を満喫し、帰られました。

駐車・停車違反

「迷惑・危険」な駐車・停車違反！

四月一日から駐車・停車違反に対する規定が次のとおり強化されました。

《主な改正点》

1 罰金額・反則金の
大巾引き上げ！

- 罰金額・二倍程度
- 反則金の額

◆ 駐車禁止場所違反
五千円・一万二千円

◆ 駐車禁止場所違反
五千円・一万円

2 行政処分基礎
点数の引き上げ！

◆ 駐車禁止違反
一点・二点

3 駐車違反標章の取り付け
違反車両には「標章」が取り付けられます。「標章」を取り付けられると、違反車両の所有者、使用者は次の措置を執ることになります。

- ◎ 所有者等の措置
・ 直ちに駐車方法を変更する。

健康だより

牛乳・栄養のABC

牛乳には、人の発育に必要な栄養素が含まれています。故に牛乳や、牛乳を加工したチーズやヨーグルト等は毎日の食事に優先的に取り入れたものです。

最近、食生活の豊かさから食べ過ぎの問題があります。食事内容を栄養素ごとにまとめてみると、日本人全体にカルシウムが足りないとの結果が出ています。

カルシウムの働きは骨や歯をつくる。あるいは維持する事等はよく知られています。その他に血液の凝固、筋肉の収縮、神経の鎮静等に、大切な役割を果たしています。

そのカルシウムを牛乳は多く含んでいます。

牛乳の他にも、小魚や緑の濃い野菜にカルシウムは多く含まれていますが、消化・吸収の効率は牛乳、乳製品の方が良いのです。

又、高血圧症等で、血圧のコントロールをしている人、食塩を制限している人にも、塩味の少ない汁物、飲み物として牛乳は役立ちます。

お腹がゴロゴロする人は、温めてゆつくり飲みます。段々と慣れて、ゴロゴロしなくなります。又スーパ、デパート等の料理に使っていく様になります。

★牛乳のおいしい温度は人肌の三十六度で、栄養をこわさず飲むには七十度以下です。

★牛乳を飲んで飲む、消化吸収を高めるには、ゆつくり飲んで飲みます。

★カルシウム源としての牛乳
毎日の飲料量の目安は
男一十九歳：四〇〇ml
二〇歳以上：二五〇ml
女一十七歳：四〇〇ml
十八歳以上：三〇〇ml
二〇歳以上：二五〇ml
妊娠前後期：五〇〇ml
授乳期：六〇〇ml

（厚生省「日本人の栄養所要量」より）

牛乳も生乳、加工乳等の色々の種類や、殺菌法も低温から高温、超、超々高温殺菌とあります。

ですから牛乳の種類をよく知り、よく見て買い求め、自分にあつた物を飲む事が一番大切と言えます。

あなたを狙う悪徳商法

悪質手段に強くなるよう
悪徳商法による消費者被害が後を断ちません。

うまい話には「毒」がある。言葉巧みなセールス・トークにひっかからないよう、最近とくに被害が目立つ2つの商法について、改めてその悪質手段を「検証」してみます。

無条件で「解約」できる
「クーリング・オフ制度」
売買契約の申込みや契約が結ばれた日を含め、一定期間内であれば無条件で申込みの撤回や契約の解除ができる制度で販売業者が購入者にその旨を契約書に告知しなければならぬことになっています。つまり頭を冷やしてよく考えることです。

クーリング・オフの期間は訪問販売の場合は七日以内です。契約の日を含めて七日以内であれば無条件で申し込みの撤回や契約の解除ができます。しかし次のような場合クーリング・オフが出来ません

- 代金を全額支払った場合
- 乗用車を購入した場合
- 化粧品等一部使用した場合



注意

必要以上
に不安を
あおりた
てる話し
には十分

霊感商法
こんな点に注意
相手を不安に陥れ、何でもい壺や印鑑を高く売りつける手口です。

訪問販売に来た二人連れの男女に「観相をする偉い先生を紹介するから」と勧められ後日先生と称する女性が訪ねてきた。こちらの顔を見るなり「悲劇の相が出ている印鑑が悪いのでは……」と言い、印鑑を見せると「これは不幸を招く。幸せの来る印鑑をつくりなさい」と口説かれ、二十万円で新しいのを買わされた。

数日後「印鑑を清めるため」と偉い先生に会わせる」と、神棚のあるものものしい雰囲気のある部屋に連れていかれた。先生は「霊感がとりついているこのままでは不幸が絶えない」と不吉なことを言われ、百万円もする「幸福の壺」を買わされた。

必要以上
に不安を
あおりた
てる話し
には十分

アポイントメントセールス
「あなたは、ラッキーです。何万人の中から、海外旅行の抽選に当たりました」などと言って電話やハガキで呼び出したり、あらかじめ消費者に電話をかけてから住まいを訪れて販売する方法をアポイントメント商法と呼んでいます。

海外旅行の話に花が咲き、てっきり旅行の会の入会契約と思つてサインしたところ、後日ダンボール箱いっぱい英会話教材が送られてきた、こうした例に見られるように販売する目的を告げずに呼び出して勧誘し契約させられます。

安易に誘いに乗らないように、また、サインする前に必ず契約書をよく読むようにしましょう。

第一条購入意思のない時は、相手のペースにのらな

第二条契約の内容を明らかにした書面を受け取るこ

第三条クーリング・オフは電話ではなく必ず書面で行うこと

教育だより

「花子さんへ」

大原小二年PTA

新一年生を持たれた花子さん、今の心境はいかがですか。不安と期待がいりまじりせわしい毎日だと思います。今朝も、「ハンカチは、チリ紙は、学校は楽しい？」等々そんな会話が聞こえてくる様です。

でも、そんな親の不安も日を追うごとに忘れさせてくれます。というのも、学校ではいろんな行事があります。入学して間もなく田植えがあります。自分の手で経験するのはどの子も初めての事だと思っています。そして、小・中合同の運動会。



この頃になると、入学した頃のどこか甘えん坊に見えてた我が子もすっかり小学生になりきったなァー、と思われます。保育園、幼稚園ではころんと泣いてもおかしくありませんが、もう恥ずかしくなるのでしょうか。どの子も最後まで一生懸命かけてきます。そんな時、目頭をおさえずにはいられません。運動会が終わると、学習発表会、そして、四月に植えた米のとり入れ祭とさまざまな行事が生まれ、先生方や上級生と交わり成長していきます。学習の事は学校の先生方にまかせて、月並みですが、思いやりのあるやさしい子供に成長する様、お互い見守っていききたいですね。



転出の先生方

田代中学校



(転出の先生方)

三月の教職員の異動により本校から五名の先生方が転出されました。写真右より、永野祥子先生(七年勤務)高須中学校へ、坪山正信先生(七年勤務)大島郡笠利中学校へ、生田国一先生(三年勤務)垂水小学校へ、小池望先生(七年勤務)大崎中学校へ、奥美智子先生(二年勤務)退職。坪山先生は四月一日、他の四名の先生方は四月二日にそれぞれの任地の学校や自宅へと赴任したり、帰宅して行かれました。

「中学校に入学して」

田代中学校一年

益満宏昭

四月六日、ぼくたち、私たち三十二名は、無事、六年間という長い小学校生活を終え田代中学校に入学することができました。ぼくは、入学式の時に入学生代表として次のようなことを誓いました。

皆さんの期待にそむかぬように一生懸命勉強・スポーツにがんばり、田代中学校の校訓に恥じない、りっぱな中学生になりますと誓いました。今ではもう、みんな中学校



(親も真剣！担任のお話)

新任教職員宣誓式



(宣誓式の様子)

県教育委員会の定期異動で転入してこられた十四人の先生方の宣誓式が四月七日(火)開発センターで開催されました。

新任の先生方紹介(その1)

「宝」とは

大原中学校長 川池 望

初めての全校朝会で、私は一年生に問いかけました。

「今朝、誰の手も借りずに自分で起きた人は、手をあげなさい。」さっと、みんなの手が上がりました。

大原の家庭教育のよさを感ずることでした。

さて、本校には三つの宝があります。みんな、なんだと思いませんか？

一つめは、明るく元気よいあいさつができる。

二つめは、一生懸命作業に取り組んでいる。

三つめは、草花がたくさん植えられ、美しい。



この行為は、立派な宝です。で、更に心がけてよくしていきたいですね。それから、みんな一人一人自分の宝をつくらうよ。一年生が、自主独立の精神を見せたように、月一冊は本を読んだ、本好きになる習慣を身に

つけることも、その人の宝です。なんだから、君も僕も、あなたも「宝」ができそうですね。

「がんばります」

大原中教諭 下川路 淳



今年度の教職員定期異動により、鹿児島市福平中学校から大

原中学校に転動してきました。四月三日に大原中に赴任しましたが、途中、花瀬公園の満開の桜を満喫し、学校に着くと子供たちの元気の良いあいさつにむかえ入れられ非常にそう快な気持ちでした。

この美しい自然にかこれまで純朴な子供達の大原中で働くことができたと思ったり元気がわきできて、これからの勤務が楽しくなりそうです。一生けんめいがんばろうと思いますので、よろしくお願ひします。



「すばらしい習慣を見て」

大原中教諭

小城 武治



おはようございます、と気持ちのよい挨拶をしてくれました。

すがすがしい挨拶ほど人の心をそう快にするものはないです。校舎内外を見ても明るい先ず清掃作業が徹底しているのに感心しました。教室廊下便所校庭学校内のすべての場所の隅々に誰れかの目や手がとどいてきれいに清掃がなされていると言う事です。

こういう事は一日や二日ではとても出来る事ではないと思います。こんなすばらしい環境の学校を作りあげてくれたのは先生方及び卒業生そして在校生御父母の方々の結集だろうと思います。

この様な学校で仕事が出来るとは大変幸せだと思います。生徒諸君に負けず最善をつくして見たいと決心致しております。何卒よろしくお願ひ致します。

田代町に赴任して

大原中教諭

大迫 輝久



田代町立大原中学校に赴任すること命ぜられてから、まわりの人たちの話題も田代町のことにについてがほとんど

なりました。道路が整備されているお茶がさかん 人情が厚い寒い所で冬は雪が降る

などなど。それらをもとに「田代町という所はどんな所なのだろうか。」とまだ見ぬ田代町を自分なりに想像した。そして四月二日未知の大原へ。私にとって初めての転勤、小規模校を自分で選んだとはいえ、刺激の少ない子供たち

にこれから先どのような生活にしていけばいいのかわからず、不安と期待のうちに新学期が始まりました。とにかく今は、早く土地に慣れ、与えられた場で悔いのないよう自信を持った言動ができるように精一杯頑張ろうと思っています。

田代小学校に赴任して

田代小教頭 平原 年一



四月三日、鴨池港から垂水フェリーに乗る。船上から下を見るとまるで湖のような静かさである。(前任地の口永良部島の海は外海でいつも波がたついていた)前の所とはちがうなあと実感した。

垂水から大根占を通りいよいよ車は坂道へとさしかかる。しばらく山あいの道を走る。(こんな山の中に町があるのかなあと思いつつ)垂水から約一時間ようやく田代町に着く。

まず田代小学校に挨拶にかがう。正門から学校を見渡すと周りの樹木や草花、整った校舎やプール、広い運動場「すばらしい学校だなあ。」というのが第一印象であった。田代町はもとと教育に熱心なところで、すばらしい人材が育っていると聞かされたが、「なるほどなあ」と思うことであつた。伝統を生かし、更に新しいものをとり入れて子供たちや地域のために精一杯の努力をしていきたいと思う。

新任の先生方紹介 (つづき)

「心の町で」

田代小教諭 本釜満好



この三月末の定期異動で隣の町根占町の神山小から転動して参りました。

「田代小学校」と聞いた時、まず思ったことは、ずっとむかしの旧制中時代の田代出身の同窓生の人達のことでした。彼等は、みな、そろって言葉がやさしく、思いやりがあり、他に対してとても親切であつたということです。そのことは、今でも忘れません。その心やさしかった同窓達の育つた学校である田代小学校で教育の仕事が出来ることになり、是非、一回は行つてみたいなどと思つていた念願が叶い、この上もなく光栄に思つております。

この上は、一刻も早く、学校や地域になれ、伝統ある豊かな心の教育を更に大事に引きついでいきたいと思ひます。微力ではありますが、懸命に努力したい所存です。どうぞ、よろしくお願い致します。

「田代小に赴任して」

田代小教諭 上園進二



木々の緑が目には鮮やかに映える春四月、この自然に恵まれた田代の地にて、私の新しい人生教師生活がスタートしました。赴任して二週間、時の流れ以上に親しみを感ずるのは、やはり土地柄のせいでしょうか。

学校の仕事の方は、年度初めでもあり、あわただしく、不慣れな面があることは否めませんが、「一日一歩」の前進を心掛けております。何よりも子どもたちの可能性をつぶさぬよう、ひとりひとりがいきいきと生きる教育を目指して努力していきたいと思つております。

大学から出てきたばかりの先生一年生で未熟な面もありますが、子どもたちにとって「先生」に変わりありません。町民の皆様の厳しい目と御指導をお願いします。それに応えうる教師として立たねばと思つております。良き先輩らに囲まれ精進できる幸せを感じつつ励んでおります。

花瀬祭町内一周駅伝大会

役場(一般の部)・田代中A(中・高生の部)・田代サッカーA(小学生の部)が優勝



(一斉にスタート)

恒例の花瀬公園祭町内一周駅伝大会は二十六チームの参加を得て七区間二十一・三十五kmで競われました。

一般の部

- 一位 田代町役場
- 二位 花瀬A
- 三位 大隅授産センター
- 以下、内ノ牧小組合、盤山花瀬B、早瀬・郷ノ原、なんぐう農協、大原小PTA
- 迎志切、田代郵便局、平石小組合の順
- へ中・高校生の部

区間賞

中・高・一般の部

- 一区 花瀬A 原沢 泉
- 二区 花瀬A 鳥淵 千秋
- 三区 盤山 田畑 拓司
- 四位 花瀬A 猪鹿倉秀志
- 五位 田代中A 山下 一実
- 〃 田代町役場 南園 高樹
- 六区 大隅授産センター 二川 進一郎
- 七区 内ノ牧小組合 原口 良一

小学生の部

- 一位 田代小サッカーA 残りの七チームは、オーブN参加で順位なし。
- 一位 田代中A
- 二位 田代中B
- 三位 大原中A
- 以下、大原中B、カボチャCLUBの順
- 〃 田代 洋介
- 〃 上原 利幸
- 〃 小牧 一成
- 〃 篠原 稔
- 〃 益満 宏昭
- 〃 南園 真矢

小学生の部



(優勝した役場チーム)